



School

教育情報

桂川っ子

【問合せ先】桂川町教育委員会 ☎65・1149

題字：桂川中学校美術部
谷口 遥香 さん

■本年度の学校経営方針

桂川中学校 校長 石田英喜

本年度の学校教育目標は「自ら学び、夢の実現に努力を重ね、たくましく前進する生徒の育成」です。目指す生徒の姿として「基礎・基本を確実に身につけた生徒」、「自ら考え、正しい判断や表現・行動がとれる生徒」、「最後まであきらめず、自らを鍛え、自ら求めて学習する生徒」を目指します。

これらの生徒を育成するための方策として、

一、やる気を高め、鍛える教育を推進し、学力を向上させます。
一、「心の教育」に力を入れ、道徳教育を充実させます。
一、未来思考、社会関係力を育成するために、幼・保・小・中が連携した教育活動を取り入れ、地域に教育活動の場を見出し、職場体験や地域の聞き取り活動を活性化します。



この桂川中学校の教育活動を通して、生徒や教職員、保護者や地域のみなさまと信頼関係の絆を結びながら、互いに感謝し合い、互いに支え合う関係を今まで以上に築いていきたいと思っています。
そのために、安全・安心な学校づくりに全職員をあげて取り組んでいきます。そして、いつでも保護者や地域のみなさまがもう一度足を運びたいと思っただけの温かい学校でありたいと願っています。
今年も一年間本校の教育活動へのご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

■明るく元気いっぱい桂川幼稚園に

桂川町立幼稚園 園長 城石俊弘

4月10日(金)に15名の新入園児を迎え、ちゅうりっぷ組(3歳児)12名、たんぽぽ組(4歳児)12名、ひまわり組(5歳児)17名で新年度がスタートしました。残念ながら、入園直後から新型コロナウイルス感染症拡大防止のために臨時休業となりましたが、5月11日(月)からは保護者の希望により、園児の受け入れを始めました。

本園では、本年度の教育目標を「元気で友だちと協力して遊べる子どもの育成」とし、「健康で健やかに育ち元気に遊べる子ども」、「友だちの喜びや悲しみがわかる思いやりのある子ども」、「人の話をよく聞き、自分の思いを言える子ども」の育成を目指します。福岡県立大学の協力を得て、小学校への円滑な接続を図る内容を取り入れた「アプローチカリキュラム」も3月に完成させましたので、本年度は確実に実践し、さらに良いものに改善していく1年となります。特に小学校と連携した交流活動はさらに充実させたいと考えています。

また、新たな取組として、週数回のデリバリー給食の実施や、長期休業中の預かり保育の試行、子どもたちの園

生活の様子をお知らせするホームページの充実等に向け準備を進めているところです。

さらに、教職員の資質・能力を高めるための研修も計画的に行い、子どもたちに生きる力の基礎を育むことを目標に、教職員一同子どもたちに負けぬい明るさと元気で幼稚園教育を進めていきます。

臨時休業が長くなり、様々な面で遅れが生じていますが、夏期休業中に登園日を設定するなどして対応していくことを検討しています。

本年度も地域や保護者の皆様のご支援とご協力をよろしくお願いいたします。



〈1年生と一緒に芋ほり〉



〈5年生と給食交流〉